

令和 2 年度

仕 様 書

業務名 発寒清掃工場コンデンサ室天井整備及び
シャッターレールほかシーリング補修業務

札幌市環境局環境事業部
発 寒 清 掃 工 場

仕 様 書

- 1 業務名
発寒清掃工場コンデンサ室天井整備及びシャッターレールほかシーリング補修業務
- 2 業務期間
契約日から令和2年8月14日まで
- 3 履行場所
札幌市西区発寒15条14丁目1番1号
- 4 業務概要
別紙内訳書及び図面のとおり、コンデンサ室天井の整備及びシャッターレール、柱のシーリングの補修を行う。
- 5 安全衛生管理
 - (1) 本業務に従事する作業員には、関係法令に基づく安全教育を行うこと。
 - (2) 本作業中の危険防止対策を収支徹底し、労務災害の発生が無いよう万全を期すこと。
- 6 提出図書
 - (1) 業務着手時（契約締結後速やかに提出すること）

ア 業務着手届	1 部
イ 業務責任者	1 部
ウ 工程表	1 部
 - (2) 業務完了時

ア 業務完了届	2 部
イ 業務報告書	1 部
 - (3) 整備日報の提出について
毎日の作業終了後、整備日報を1部提出すること。
 - (4) 写真の提出について
整備前・整備中・整備後の写真（カラー）を提出すること。
- 7 再委託について
契約書に規定する「主たる部分」とは、次に掲げるものをいい、受託者は、これを再委託することはできない。
 - (1) 総合的な業務履行計画及び進捗管理
 - (2) 載替手法の決定及び技術的判断なお、前述の「主たる部分」以外については、専門業者等への再委託を可能とするが、再委託する業務範囲および選考する業者について、事前に書面により担当者の承諾を得ること。
また、業務全体の品質・安全確保ため、発注者との協議、履行計画、工程管理、品質管理、安全管理、再委託業者の調整・指導監督等全ての面において、主体的な役割を果たすこととし、作業中は常に業務責任者が指揮・監督等の業務を行うこと。

8 環境負荷の低減

- (1) 本業務の履行においては、委託者である札幌市の環境マネジメントシステムに準じ環境負荷低減に努めること。
- (2) 電気、水道、油等の使用にあたっては、極力節約に努めること。
- (3) 自動車等を使用する場合はできるだけ環境負荷の少ない車両を使用し、アイドリングストップの実施など環境に配慮した運転に心がけること。
- (4) 本業務の履行において使用する物品・材料等は極力環境に配慮したものを使用すること。
- (5) 業務に伴い排出される廃棄物は極力、減量、リサイクルすること。

9 その他

- (1) 整備及び補修業務は発寒清掃工場運転停止期間中に行うこと（運転中はコンデンサの排熱により作業できない状況となる）。
【運転停止期間】令和2年6月3日～7月15日
- (2) クレーンを使用した資材の搬出入は発寒清掃工場の受け入れ停止期間または日曜日に実施すること。なお、実施日については事前に担当者の承諾を得ること。
【受入停止期間】令和2年6月1日～7月17日
- (3) 作業時間は原則平日の8:30-17:00とし、それ以外の日時に作業を行う場合は事前に担当者の承諾を得ること。
- (4) 本仕様書に明記のない事項については、担当者と協議して決定する。
- (5) 疑義の発生についても前号と同様とする。
- (6) 工場の敷地内全て（車両内含む）における喫煙は禁止とする。

10 担当者

札幌市環境局環境事業部発寒清掃工場管理係 山崎（Tel：011-667-5311）

内 訳 書

修 繕 名 発寒清掃工場コンデンサ室天井整備及びシャッターレールほかシーリング補修業

No.	名 称	規 格 ・ 仕 様	数 量	単位	単 価	金 額
A	養生・片付け清掃		1.0	式		
B	仮設	足場・資材運搬費・クレーン荷上げ下ろし含む	1.0	式		
C	既設材撤去	解体材運搬費・撤去材処理費含む	1.0	式		
D	シーリング撤去		307.4	m		
E	天井補修材料	アルミエクスパンドメタル・押え金物（亜鉛鋼 鈑）・マグボード	1.0	式		
F	天井補修施工	資材運搬費・荷揚げ費含む	1.0	式		
G	シリコンシーリング	1 液型シリコン系シーリング（30×10）	16.0	m		
		1 液型シリコン系シーリング（15×10）	168.0	m		
		2 液型シリコン系シーリング（20×10）	123.4	m		
H						
I						
J	諸経費		1.0	式		
K						



